

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス SPEC		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 3日 ～ 2025年 3月 14日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33名	(回答者数) 21名
○従業者評価実施期間	2025年 3月 3日 ～ 2025年 3月 14日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	玄関は階段があるものの、室内はバリアフリーで、身体的な課題を抱えている方でも対応が可能	普段は床に座っての活動が多いが、身体的課題の方には、机と椅子を準備して、立ったり座ったりの行動により負担がからないよう工夫している	現在は、リハビリ等も積極的に行われている為、体力、筋力が付いてきており、利用者自身も自信が付いている
2	利用者の意見や案を中心に活動内容を決めて実践している 自分で考え行動出来る環境作りに取り組んでいる	毎月数回のイベントを実践。 イベント決めの活動も毎月取り入れている。 利用者主体で、意見を出して頂く。	利用者のみの意見では毎回同じだったり、レパートリー的に、課題が見られた為、図書館や携帯・タブレットを参考にして季節的に行きたい場所ややりたい事を、利用者が調べて意見を出すよう促す
3	中高生対象事業所として、将来就職を迎える利用者に対して、企業見学等の経験を多く取り入れた活動を行っている	企業見学や体験を取り入れている。	企業見学や体験を継続して取り組む

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	室内スペースが狭い為、個別支援が難しい。 例えば体調不良者が出た場合の対応できるスペースが確保出来ればと思う。	室内のスペース保持は仕切りで行っているが、仕切りでは対応に限界がある。	事業所の引っ越し等も検討中
2	職員のスキルアップが必要（障害児に対しての知識等）	事業所内での勉強会を取り入れているが、業務により個々の余裕がなく、スケジュールに勉強会の予定を入れているがなかなか実施できていない…	職員一人一人の業務見直しを行い、業務過多がないよう管理する必要がある。
3			